

# 北秋田市民病院（仮称）建設事業について

## 北秋田市民病院基本設計

現在は、基本設計に基づいて実施設計に取り組んでおり、今後、建築工事へと進むこととなります。病院建設について市民の皆様にご理解頂くため「基本設計」の内容についてお知らせします。

### リハビリテーション室

リハビリテーション室は、2階の病棟側にて南に面して配置します。病棟からの利用に配慮し、エレベーターコアからアクセスしやすく、また一般の外来とも離れた位置とし、出来るだけ落ち着いた環境で治療が受けられるようにします。

#### ●配置と連携

・入口側にスタッフのエリアを集約し、奥の窓に面した部屋をリハビリ室とします。

・言語療法室や作業療法室を設け、総合リハビリとしての機能を満たせる計画とします。

・隣接する小児療育センターとスタッフが連携しやすい配置とします。

#### ●リハビリテーション室の特徴

・円弧状の広い窓に面し、明るく開放的な雰囲気での治療を受けることができます。

### 小児療育センター

小児療育センターは、県の北部の小児療育医療の中核施設として期待されています。配置はリハビリ室との連携を考慮し、2階の病棟側にて南に面してあります。また、外来からの利用に配慮し、外来用エレベーターから近く、また一般の外来とも離れた位置とし、患者のプライバシーに配慮し、落ち着いた環境で治療を受けられるようにします。

#### ●配置と連携

・リハビリテーションのスタッフとの連携がとりやすいよう、リハビリに隣接してあります。

#### ●小児療育センターの特徴

・円弧状の広い窓に面し、眺望が良く、明るく開放的な雰囲気での治療を受けることができます。

### 人工透析室

人工透析室は、2階の病棟側にて南に面して配置します。2階の泌尿器外来からも近く、また一般の外来と

も離れた位置とし、患者のプライバシーに配慮し、落ち着いた環境で治療が受けられるようにします。

#### ●配置と連携

・泌尿器科外来との連携に配慮し、それぞれが2階で近接するように配置します。

・病棟寄りにカンファレンスなどのスタッフエリアを設け、病棟側の廊下からアプローチできるようにします。

#### ●人工透析室の特徴

・ベッドは28床確保し、それぞれのベッドがスタッフステーションから見通せるように配置します。

### 中央材料、手術部門、MEセンター

中央材料、手術部門、MEセンターは、診療棟の3階に南から手術部門

#### ●配置と連携

・救急搬送患者や病棟の急変患者の受け入れがスムーズに行えるよう、患者搬送用EVから直接専用動線を通じて手術室にアプローチできるようにします。

・手術ホールに不潔物品の搬出や洗浄、清潔物品の供給を受けやすいよう、手術部門に中央材料室を隣接して設けます。

#### ●中央材料、手術部門、MEセンターの特徴

・MEセンターは中央材料との連携に配慮し、滅菌室に隣接して設けます。  
・手術ホールからは隣接する集中治療室（ICU）へ、直接患者を搬送することができる配置とします。  
・手術室は5室設け、うち1室は外来手術対応用とします。

来手術対応用とします。

・スタッフはスタッフ廊下側から専用動線を利用し、手術部門に入れるようにします。

### 集中治療室

集中治療室（以下：ICU）は、診療棟の3階の手術部門と病棟の間に配置してあります。特に手術患者の搬送に配慮し、手術部門に近い位置にICUを設ける計画とします。

#### ●配置と連携

・隣接する手術室とは、相互のホール同士を連結させ、術後患者は廊下を経由せずICUに搬送可能とします。同様に、中央材料室からの清潔物品搬入が行えるようにします。  
・隣接する外科系の患者が入院する

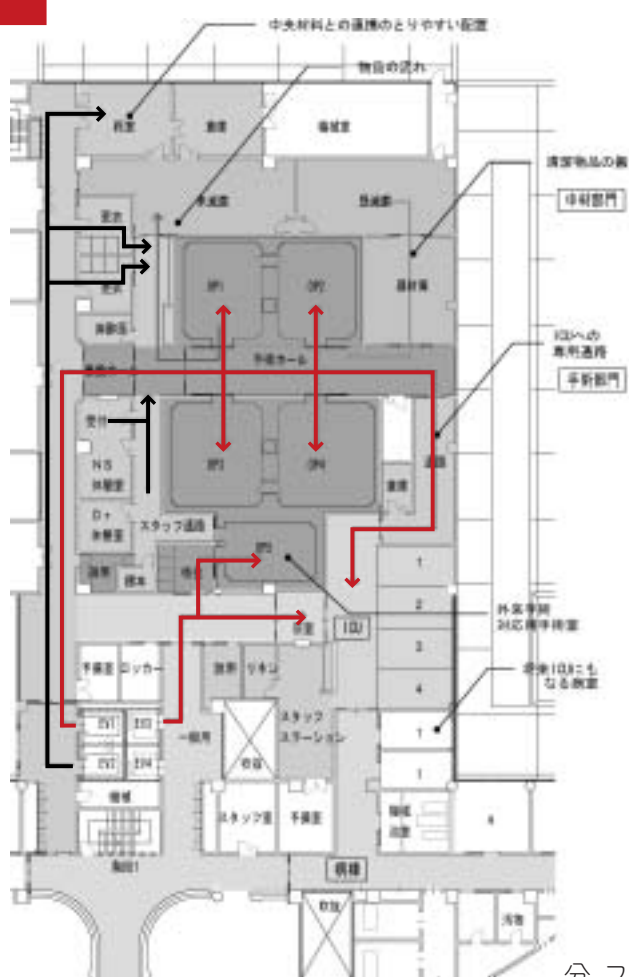
一般病棟と、ICUホールが隣接しており、回復後の病棟への搬送がスムーズに行えるようにします。

#### ●集中治療室の特徴

・一般の廊下からは前室を設け、空調の清浄度を保つよう配慮します。

### 産婦人科分娩室

産婦人科分娩室は、4階の西病棟側の北面に配置します。4階の西病棟は、産婦人科の病棟となることから、病棟スタッフとの連携がとりやすいよう、病棟スタッフステーションに隣接して分娩ゾーンを設けます。



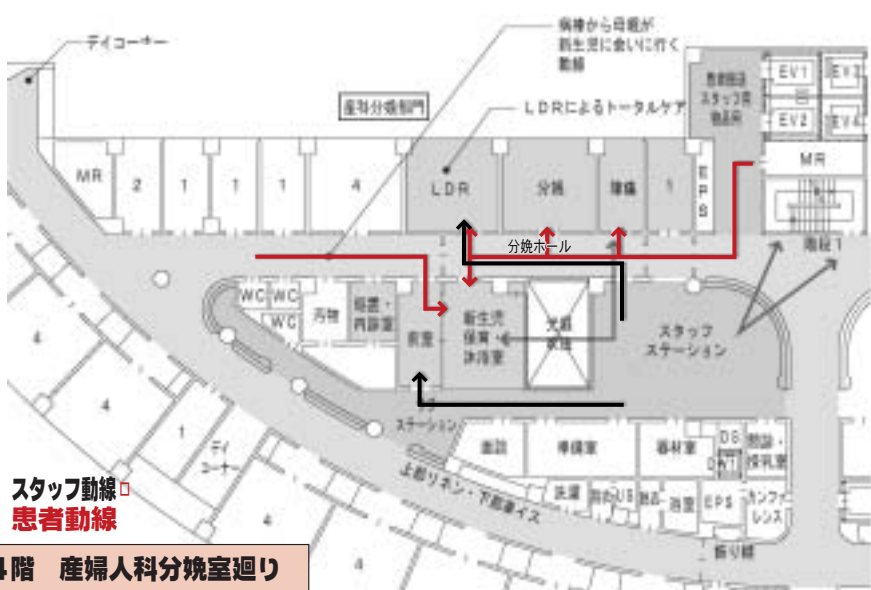
→ スタッフ動線  
→ 患者動線

3階 中央材料・手術部門・集中治療室廻り



→ スタッフ動線  
→ 患者動線

2階 リハビリ・小児療育・人工透析廻り



→ スタッフ動線  
→ 患者動線

4階 産婦人科分娩室廻り

中央材料、MEセンターの順に配置してあります。特に手術部門は救急患者や急変患者への対応が必要であり、EVコアから近い位置に手術室ゾーンを設ける計画とします。

#### ●配置と連携

・新生児室はセキュリティに配慮し、スタッフステーションから見通しが良く、かつ訪問者の動線からわかりやすい位置とします。

#### ●産婦人科分娩室の特徴

・落ち着いた環境でお産が行えるよう、分娩ホールは一般病棟と区画します。  
・LDRを1室設け、産後の回復までトータルで安心できる環境を整えます。